

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者発表資料

平成29年1月31日 ①

企画部企画政策課

担当：須藤

連絡先：022-358-0517

内線：232

第2回とみやわくわく市民会議について

市では、住みたくなるまち日本一の実現のために、市民の声が届く市政運営を進めています。わくわく市民会議は、まちづくりに関する様々なテーマについて、市民が集い、想いや願いを自由に意見提案していただき、新しい発想でバランスのとれたまちづくりを展開するものです。

今回は、障がい者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるために、「自助」・「互助」・「共助」・「公助」それぞれの視点から、ご意見やアイデアをいただき、オール富谷で取り組める障がい福祉計画施策の推進を図り、支え合う地域づくりについての自由な意見をいただきます。

この会議は、富谷町の時代から行っている試みで、通常は公開制にて行なっておりますが、今回は参加者のプライバシーに配慮し、非公開にて行う予定ですので、ご了承願います。

記

1. 日 時 平成29年2月17日（金曜日）午後1時30分～3時まで
2. 場 所 富谷市役所3階305会議室
3. 主 催 富谷市企画部企画政策課、保健福祉部地域福祉課
4. 内 容 「障がい者が住みよい地域づくりについて
5. 出席者 富谷市長 若生 裕俊
仙台白百合大学 人間学部心理福祉学科准教授 志水 田鶴子先生
ほか市民及び関係機関の方々
6. その他 詳細は別紙チラシのとおり

わくわく市民会議 開催要領

1 目的

住みたくなるまち日本一の実現のために、市民の声が届く市政運営を進めていく必要があります。わくわく市民会議は、まちづくりに関する様々なテーマについて、市民が集い、想いや願いを自由に意見提案していただき、新しい発想でバランスのとれたまちづくりを展開するものです。

今回は障がい者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるために、「自助」・「互助」・「共助」・「公助」それぞれの視点から、ご意見やアイデアをいただき、オール富谷で取り組める障がい福祉計画施策の推進を図り、支え合う地域づくりについての自由な意見をいただきます。

2 日時

平成29年2月17日（金） 13：30～15：00

3 会場

市役所3階305会議室

4 テーマ

「障がい者が住みよい地域づくりについて」

～「自助」・「互助」・「共助」・「公助」それぞれの視点から私ができることを考える～

5 ご意見をいただくにあたっての視点

- (1) 富谷市障がい者の現状・課題について
- (2) 第4期障がい福祉計画について
- (3) 障がい者が住みよい地域づくりについて
 - ・自助 自らが乗り切る力（セルフケア能力の向上）
障がいに対する理解力
 - ・互助 互いに支え合える地域
 - ・共助 支え高め合える仲間
 - ・公助 3助を支える仕組み

6 委員

○市民及び関係機関 10名程度

7 資料

- (1) とみやわくわく市民会議設置要綱
- (2) 富谷町障がい者計画・第4期障がい福祉計画